

# くずまき 議会だより



**5年度の決算を認定**

**新庁舎1期工事完成** ～様々な機能が集約～

2p

**5年度決算を見る** ～決算の質疑など～

6p

**町内施設のキッズスペースの充実** ～3議員が一般質問～

11p

笑顔のつどい 57

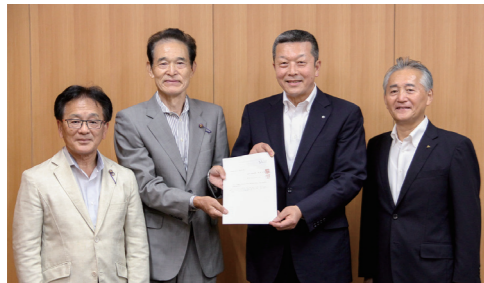


表紙

町ホルスタイン共進会へ  
出場した皆さん  
(関連14P)

# 新庁舎 1 期 工事完成

様々な機能が集約



意見書を提出する馬淵代表監査委員  
(左から2人目)

## 5 年度決算の状況

会計名	収入	支出
一般会計	85億1024万円	82億5132万円
特別会計	国民健康保険事業	8億5041万円
	農業集落排水事業	2億1258万円
	後期高齢者医療事業	8723万円
合計	96億6046万円	93億7463万円

## 財政健全化判断比率は「健全」を維持

「財政健全化法」に基づく5年度の一般会計、特別会計、第3セクターなどの決算を含めた各指標は、いずれも基準を下回りました。

### ● 健全化判断比率

各指標	5年度	4年度	比較
実質赤字比率 (15%)	赤字なし	赤字なし	-
連結実質赤字比率 (20%)	赤字なし	赤字なし	-
実質公債費比率 (25%)	7.4%	7.9%	△0.5
将来負担比率 (350%)	比率なし	12.8%	皆減

※各指標の( )内の%は早期健全化の基準で、数値が低いほど健全な財政運営になります。  
※将来負担比率は、将来負担見込額が充当可能な財源の額を下回り、比率なしとなりました。

### ● 資金不足比率

経営健全化基準は20%未満で、対象となる農業集落排水事業の資金不足は発生していません。



完成した役場庁舎

## 9 月定例会議

9月定例会議は、9月6日から12日までの7日間の日程で行われました。町長から提出された議案は、5年度会計の決算認定のほか6年度補正予算など20件が提出され、原案どおり『決定』しました。  
一般質問は3人の議員が登壇し、町の対応や考えをいただきました。

### 前年度比支出11億円減

#### 一般・特別会計決算

5年度全会計の総支出額は、93億7463万円  
で前年度比11億6677万円11・1割減少しました。

一般会計の支出総額は、82億5132万円  
で前年度比1億1583万円12・3割減少しました。  
主な要因は、新庁舎建設事業(1期工事)や高齢者福祉施設建設事業の減によるものです。

三つの特別会計の支出総額は、11億2331万円  
で前年度比840万円0・7割減少しました。

積立基金残高は63億2715万円  
で前年度比6億6496万円11・7割増加しました。そのことで、将来負担比率が改善しました。

一般会計決算の詳しい内容は、6・7ページをご覧ください。

### 監査委員の意見

#### 財政健全化判断比率改善を評価

5年度決算は全ての会計が黒字となりました。

歳入では、町民税、固定資産税、軽自動車税とも徴収率が前年度を上回り、法に基づいた不能欠損の実施と徴収への取り組みを評価します。

また、全会計の地方債残高は前年度に比べ増加したものの、将来負担比率及び実質公債費率が改善されており、財政健全化に努めています。

5年度は、物価高騰による影響を受けた町民に対する様々な施策が、きめ細かに実施されており、評価します。

今後も、更なる町勢発展と、町民福祉の向上、町総合計画後期計画の実現を望みます。

## 議会を傍聴して

### 町女性団体連絡会



町内3つの女性団体で組織する町女性団体連絡会(近藤とし子会長)会員ら15名は、9月9日に開催された9月定例会議(一般質問)を傍聴しました。

会員らは、真剣な面持ちで会議を傍聴しており、「議場は、テレビでは、感じられない緊張感があった。」「議員を近くに感じることで、質疑応答もわかりやすく議場の雰囲気を感じることができた。」「議場内では、自分たちも身が引き締まる思いがした。」などと感想を述べていました。

## 医業収益減少／減価償却費増加

### 病院／水道会計

病院会計は、事業収益10億7259万円に対し、事業費用が10億8509万円、前年度より785人減少しました。この大きな要因は、資産の減価償却費が営業費用の59.5%を占めるほど多額であったことと、人口減少に伴う料金収入の減少によるものです。

年間延べ入院患者数は、1万1544人で、前年度より754人減少、外来患者数も2万7197人で、前年度より785人減少しました。赤字決算の大きな要因は、患者数減少による医業収益の減少と、新型コロナウイルス予防接種事業による収益の減少によるものです。

水道会計は、事業収益が1億5209万円に対し、事業費用が1億8381万円、3171万円の純損失を計上し、赤字決算となりました。

葛巻病院の患者等の状況

区分	5年度	4年度	比較
入院患者数	11,544人	12,298人	△754人
外来患者数	27,197人	27,982人	△785人

これにより累積欠損金が2億2315万円に増加しました。この大きな要因は、資産の減価償却費が営業費用の59.5%を占めるほど多額であったことと、人口減少に伴う料金収入の減少によるものです。

## 監査委員の意見

病院会計は、医業収益の減少等により赤字決算となりましたが、5年度は医師の体制強化や、在宅支援病院としての往診体制の強化など、住民が安心して診療が受けられる医療体制の充実が図られました。今後は、「国民健康保険葛巻病院経営強化プラン」に基づき、一層の経営改善を望みます。水道会計は、料金収入の減少や、減価償却費の増加により、赤字決算となりました。今後は、一層の資金計画と計画的な更新工事と適切な維持工事、漏水調査の実施や非常時における飲料水の確保等、水道事業の維持管理の重要性が求められます。水道事業の健全な運営を図るために「葛巻町水道事業経営戦略」に基づいた取り組みの実施を望みます。

企業会計決算の状況 (税抜き)

区分	病院会計			水道会計		
	5年度	4年度	前年対比%	5年度	4年度	前年対比%
事業収益(a)	10億7259万円	10億9191万円	△1.8	1億5209万円	1億5456万円	△1.6
事業費用(b)	10億8509万円	10億7854万円	0.6	1億8381万円	1億7986万円	2.2
純損失(a)-(b)	△1249万円	1337万円	△193.4	△3171万円	△2530万円	△25.3
年度末累積欠損金	6億5913万円	6億4664万円	1.9	2億2315万円	1億9143万円	16.6

※万円未満切捨

## 7月会議 7月12日

提出された議案は、財産取得に関する議案が1件で、全議員の賛成で原案どおり「決定」しました。

## 財産取得

- ロータリー除雪装置
- ◇契約金 2200万円
- ◇納期 7年3月21日
- ◇契約相手 コマツ岩手株式会社二戸営業所(一戸町)
- ◇取得財産 ロータリー除雪装置(11トホイールローダ用74階級、NRT7形)

輝くふるさと常任委員会(辰柳敬一委員長)は、9月11日に各会計の5年度決算の審査を行い、予算が効果的にかつ適正に使われているか、事業の実施効果や状況はどうだったのか確認しました。主な質疑の内容をお知らせします。

### 実質収支比率

山崎委員 実質収支比率が9.8ポイント改善し3.5割となったがその要因と適正数値と県内状況は。

総務課長 実質収支比率は標準財政規模に対する収支の差額の繰越金を除いた実質的な収支による数値である。4年度は繰越額が大きかったため、実質収支比率が増加したものの、5年度は繰越額を調整したため、比率が改善した。比率の適正数値は5割程度で、県内の平均は6割程度であるため、県内平均を上回る水準を維持している。

### ふるさと納税の状況

深澤委員 ふるさと納税の額が横ばい状況であるがその分析は。

いらつしやい葛巻推進課長 返礼品の種類が少なかったことと情報発信が不足していたと分析している。現在、ふるさと納税返礼品魅力化事業により、返礼品の充実を図っている。また、矢巾町と連携し、品目を30品目に増したところである。今後は、情報発信に力を入れ、葛巻町をふるさと納税で応援してもらえようような関係人口の増加に努めたい。

### 地方債残高の状況

柴田委員 5年度末の起債残高と、後に地方交付税で算定される起債の率及び額は。

副町長 5年度末の起債残高は約115億円である。過疎債は、68億円で交付税措置率は、70%であり12年で償還するもの。一般単独事業債25億円のうち、役場庁舎建設に係る公共施設等適正管理推進事業債は、20億円で、防災減債事業債が5億円



まちの特産品を活かした返礼品(ワインとチーズのセット)



矢巾町と連携した返礼品(ハンバーグの食べ比べセット)

となり、臨時財政対策債は7億円、交付税措置率は100%となっている。学校教育施設等整備事業債は、4億6千万円で、交付税措置率は60%である。辺地対策事業債は4億円で、交付税措置率は80%となっている。災害復旧事業債は、1億8千万円で、交付税措置率は95.85%となっている。全体としては、およそ68億、80億円程度が交付税措置されると見込んでいます。残りの35億円が一般

### 新庁舎建設工事費用

柴田委員 新庁舎建設工事に係る総費用額と、交付税措置される額は。

政策秘書課長 すでに終了している1期工事に要した額は、4億7千万円で、進捗中の2期工事の契約内容は、分署棟、車庫棟、広場屋根、外構を含めて13億5千万円となっている。1期工事と2期工事の総額は、54億2千万円で、地方債の借り入れが、44億円、残りの10億2千万円が一般財源による負担となっている。地方債借入総額44億円における交付税措置される額は20億8千万円を見込んでいます。



●**行政手続きにおける特**  
部改正  
刑法等の改正による一  
部の改正

●**刑法等の一部を改正す**  
る法律の施行に伴う関係  
条例の整理に関する条例  
の改正

●**寄附者の意向に沿った**  
財源充当のために条例を  
全部改正

●**ふるさとづくり寄附条**  
例の全部改正

●**国民健康保険条例一部**  
改正

●**水道事業給水条例の一**  
部改正

水道料金を7年1月分  
から改正

◆**一般会計(第2号)**  
4億4535万円追加  
し、総額を7億5557  
万円としました。

●**補正予算**

9月定例会議で人事案件や6年度補正予算など  
の審議が行われました。主な内容は次のとおりです。

●**人権擁護委員の候補者**  
の推薦  
荒谷光子さん(小田)  
を推薦(再任)に同意

●**教育委員の同意**  
村木佳子さん(五日市)

●**岩手県後期高齢者医療**  
広域連合規約の一部変更  
の協議

●**固定資産評価審査委員**  
の同意  
漆真下孝幸さん(大沢)  
を再任することに同意

●**新庁舎建設工事(2期**  
外構工事)の請負契約の  
締結

●**町道葛巻浦子内線道路**  
改良整備(その6)工事  
の請負契約の締結

●**町道葛巻浦子内線道路**  
改良整備(その6)工事  
の請負契約の締結

◆**契約金額** 2億600  
4万円

◆**契約金額** 1億848  
0万円

◆**契約金額** 1億848  
0万円

◆**契約金額** 2億600  
4万円

◆**契約金額** 2億600  
4万円

◆**契約金額** 2億600  
4万円

◆**契約金額** 2億600  
4万円

◆**契約金額** 2億600  
4万円

◆**契約金額** 2億600  
4万円

◆**契約金額** 2億600  
4万円

◆**契約金額** 2億600  
4万円

◆**契約金額** 2億600  
4万円

◆**契約金額** 2億600  
4万円

◆**契約金額** 2億600  
4万円

◆**契約金額** 2億600  
4万円

第71回岩手地区議会議員大会

~岩手地区議員大会~

地域の共通課題解決へ

決議文を朗読する鈴木満議長

岩手地区議会議長会 要望提案内容(要約)

- ① 広域的な観点からの道路整備促進
- ② 地域振興の観点からの道路整備促進
- ③ 県立高等学校の存続と魅力ある学校づくり
- ④ 農業振興対策の推進
- ⑤ 林業振興対策の推進
- ⑥ 人口減少問題の解決に向けた振興策支援
- ⑦ 空き家対策支援
- ⑧ テレビ共同受信施設の施設改修費に対する財政支援制度の創設

この大会は、葛巻町、  
岩手町、雫石町の3町議  
会が、共通する地域課題  
の早期解決に向けてお互  
いに協力して検討するた  
めに、毎年開催しています。  
大会では、道路整備な  
ど8項目の要望事項を、  
各町の議会議員がそれぞ  
れ提案。本町からは、深  
澤進議員が、将来にわ  
たつて希望の持てる農  
業・農村であり続けられ  
るような、持続的かつ総  
合的な、「農業振興対策  
の推進について」と、持  
続可能な森林経営と森林  
の持つ環境保全機能を維  
持するための「林業振興

**道路整備促進など  
要望8項目を決議**

岩手地区議会議長会主催による、第71回岩手  
地区議会議員大会が7月31日、岩手町の森のア  
リーナで開催されました。  
構成する3町の議会議員、来賓として県議会  
議員と町長など約60人が参加し、さらなる地域  
の発展を相互に確認しました。

対策の推進について」を、  
提案しました。

満場一致で承認された  
8項目は、県議会議員や  
県の関係機関、岩手県選  
出国会議員、国の関係機  
関に要望を行う予定です。  
要望の主な内容は左上の  
表のとおりです。



講演する長内氏

議会のコンプライアンス  
とハラスメント

地方公共団体政策支援機構  
長内紳悟氏の講演

岩手地区議会議員大会終  
了後、一般社団法人地方公  
共団体政策機構の長内紳悟  
氏による「議会のコンプラ  
イアンスとハラスメント」  
と題した講演会が開催され  
ました。

長内氏は、いままで「当  
たり前」と思っていた  
ことが実はセクハラやパ  
ワハラにつながるものがあ  
る、議員によるハラスメン  
トは、知識の不足が原因で  
あるとし、社会的背景や、  
用語など基礎的な知識から  
具体的な事例などを交え話  
しました。また、自己理解  
の不足もハラスメントを招  
く要因であり、自身の行動  
を振り返る良い機会となり  
ました。



提案の説明をする深澤進議員



たけはな ゆい 竹花 結 議員

**問** 町内施設のキッズスペースの充実は

**答** 状況を踏まえた検討が必要



活用が期待される子育てサロン (くずま〜の2階)



**病院事務局長** 医療機関として、スタッフの意見を聞きながら、慎重に考える必要があるが、やはり感染症対策からすると、難しいと考える。

**議員** 乳幼児連れのための、簡単なプレイマットですら難しいのか。

**議員** 小児科の待合スペースにキッズスペースを設ける考えは。

**町長** 新型コロナウイルスをはじめ様々な感染症が流行しており、引き続き警戒が必要な状況にある。感染症に対しては高レベルの予防対策を徹底しており、町民が安心して医療サービスの提供を受けられる環境の整備を考えると、キッズスペースの設置は必ずしも好ましいものではないと考える。

**副町長** 歩きまわりたくなるまちなか、まちなかの賑わい創出の観点から、拠点としてくずま〜とともに、旧遠藤邸の活用を考えている。

**議員** くずまきDMO、まちなか活性化部会で、既存施設利用に関して、話し合いが行われていると思うが、その中で、キッズスペースを取り入れる考えはないか。



町内にあるキッズスペース (Caféやどり木)

今後、いこいの場として、子育て世代からお年寄りまで、利用できるよう調整、検討していきたい。

**議員** 授乳室や調乳器なども設備されており、日常的に開放することが望ましいと考えるが、健康福祉課長 施設管理上の課題から常時解放する事は難しい。

**議員** 気軽に子どもを連れていける室内の遊び場や、安心して利用できるキッズスペースが無い状況にあるが、子育てサロンの利用方法について伺う。

**議員** 気軽に子どもを連れていける室内の遊び場や、安心して利用できるキッズスペースが無い状況にあるが、子育てサロンの利用方法について伺う。

**議員** 気軽に子どもを連れていける室内の遊び場や、安心して利用できるキッズスペースが無い状況にあるが、子育てサロンの利用方法について伺う。

子育てサロンの利用方法について

が、事業が開催されていない時間帯における利用は無い。今後、保護者のニーズや感染症対策、人員配置など総合的な検討を踏まえて対応していきたい。

病院や町内施設のキッズスペースの設置は

Next page

一般質問

今ここが聞きたい

9月9日、3議員が一般質問を行いました。

一般質問は、町の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針などを幅広い視点から報告や説明を求め質問します。

議員の質問できる時間は、1時間以内です。

議事録の内容は、町のホームページと議会事務局で閲覧できます。

11ページ 竹花 結 議員

1. 子育て世代が安心して利用できるキッズスペースの充実について

12ページ 山崎 邦廣 議員

1. 町の表彰制度の充実について

13ページ 柴田 勇雄 議員

1. 聴覚障がい者等への福祉充実支援対応について  
2. 町道等の維持管理状況について

議員の判断 (議決結果)

議案番号	件名と主な内容	議決結果	賛否
<b>6年度：補正予算</b>			
議案第28号	一般会計(第2号) …4億4535万円増額し、77億5557万円に	可決	全員賛成
<b>条例改正等</b>			
議案第29号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例…刑法等の改正に伴う一部改正	可決	全員賛成
議案第30号	葛巻町国民健康保険条例の一部を改正する条例…従来の健康保険証の廃止に伴う一部改正	可決	全員賛成
議案第31号	葛巻町ふるさとづくり寄附条例の全部を改正する条例…寄付者の意向に沿った財源充当のため、条例の全部を改正	可決	全員賛成
議案第32号	行政手続きにおける特定の個人を識別するための個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例…特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴う一部改正	可決	全員賛成
議案第33号	葛巻町水道事業給水条例の一部を改正する条例…水道料金を7年1月分から改正	可決	全員賛成
議案第36号	岩手県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更の協議に関し議決を求めること…特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴う条例の一部改正	可決	全員賛成
発委第2号	葛巻町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例…刑法等の改正に伴う一部改正	可決	全員賛成
<b>人事案件</b>			
議案第34号	人権擁護委員の候補者の推薦に関し意見を求めること…荒谷光子さん(小田・再任)	可決	全員賛成
議案第35号	人権擁護委員の候補者の推薦に関し意見を求めること…深澤優孝さん(橋場・新任)	可決	全員賛成
同意第11号	教育委員の任命の同意…村木佳子さん(五日市・再任)	同意	全員賛成
同意第12号	教育委員の任命の同意…土谷美保子さん(元木・再任)	同意	全員賛成
同意第13号	固定資産評価審査委員の選任の同意…漆真下孝幸さん(大沢・再任)	同意	全員賛成
<b>工事請負契約</b>			
議案第37号	葛巻町新庁舎建設工事(2期：外構工事)の請負契約の締結…契約の相手方：株式会社ビルド遠藤、契約金額：1億8480万円	可決	全員賛成
議案第38号	町道葛巻浦子内線道路改良整備(その6)工事の請負契約の締結…契約の相手方：株式会社ビルド遠藤、契約金額：2億6004万円	可決	全員賛成
<b>5年度：決算</b>			
認定第1号	一般会計…歳入総額85億1024万円、歳出総額82億5132万円	認定	全員賛成
認定第2号	国民健康保険事業勘定特別会計…歳入総額8億5041万円、歳出総額8億4104万円	認定	全員賛成
認定第3号	農業集落排水事業特別会計…歳入総額2億1258万円、歳出総額1億9921万円	認定	全員賛成
認定第4号	後期高齢者医療事業特別会計…歳入総額8723万円、歳出総額8306万円	認定	全員賛成
認定第5号	国民健康保険病院事業会計…収益的収入10億7816万円、収益的支出10億8834万円、資本的収入8209万円、資本的支出1億3958万円	認定	全員賛成
認定第6号	水道事業会計…収益的収入1億6268万円、収益的支出1億9206万円、資本的収入8702万円、資本的支出1億4894万円	認定	全員賛成

※議長は採決に加わりません。

くずまきテレビ 録画放送の予定

月日	時間	内容
10月4日(金)	9時~	議案説明、一般質問
	17時~	議案審査、議決
10月5日(土)	9時~	議案審査、議決
	17時~	議案説明、一般質問
10月6日(日)	9時~	議案説明、一般質問
	17時~	議案審査、議決



しばた いさお 柴田 勇雄 議員

### 問 補聴器購入費用の助成は

### 答 医師等の意見を聴き検討

**聴覚障がい者の現状は**  
**議員** 聴覚障がい者で身体障害者手帳の交付人数等は。  
**町長** 聴覚障害による障害者手帳の交付件数は42人。その年齢構成は、40代2人、50代1人、60代3人、70代15人、80代17人、90代以上4人となっている。

**議員** 当町の65歳以上の高齢者は、2700人と なっている。加齢性難聴者の補聴器使用者の実態は。  
**町長** 補聴器使用者の人数把握はしていないが、75歳以上の方の7割が加齢性難聴であると推計報告があり、当町も同程度の割合で加齢性難聴者がいると思われる。

**補聴器購入助成実施の市町村は**  
**議員** 補聴器購入助成を実施の県内市町村は拡大していると思うが、その

**状況は。**  
**町長** 市町村単位での助成事業の実施は、10市町村。助成対象も年齢、聴力レベルにおいて様々で、障害者手帳交付要件に満たない方が助成対象となっている。

**補聴器購入費助成の考えは**  
**議員** 高齢者の日常生活で聞こえづらさを補うには、補聴器の使用が有効手段となっているが、補聴器の購入価格が片耳で5、6万円か、機種によっては30万円と高額の実態にあり、年金生活者や低所得の方にとっては負担が大きい状況から、費用助成の創設の考えを伺う。  
**町長** 町としては、加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的支援制度の創設を、国・県に働きかけるとともに、町独自の支援制度の創設に向け、医師等の意見を聴きながら、検討したい。



白線が消失しかけている町道高家領線

**町道等の維持管理状況は**  
**議員** 町道、林道、農道を維持管理している課題は。  
**町長** 町が管理する町道等は、全路線で294路線、延長約454kmと長大である。路面の経年劣化や凍上などによる舗装面のひび割れ増加や、側溝・排水路への土砂堆積、短時間豪雨による未舗装路線の路面洗掘発生から回復のコスト費用の増加がある。

**町道等の白線消失修復は**  
**議員** 町道等の区画線（白線）消失の修復対応は。  
**町長** 町道等で白線が表示されている路線は、町道で13路線、林道で1路線である。  
 このうち白線消失等は12路線となっている。各路線の安全面を考慮した引き直しを実施する。



やまざき くにひろ 山崎 邦廣 議員

### 問 町の表彰制度の充実について

### 答 施行規則の制度を基に運用

**町の表彰制度の充実について**  
**議員** 町の表彰条例では、従事年数の基準が示されているが、基準を満たさないものの、他の模範となっている場合も検討されるべきと考えるが、町の見解を伺う。  
**町長** 昭和50年に条例を制定以降、改正が行われず、規程の見直しで運用してきた。  
 3年3月に、表彰の目的と基準を明確化するため、表彰条例を改正、施行規則を制定した。  
 規程では、それぞれの表彰に係る具体的な基準が定められており、町勢功労表彰は原則20年以上勤続された60歳以上の方が受彰の基準となっている。

また、特別功労表彰については、それぞれの役職における在職年数を基準とし、多年にわたる献身的な貢献に対し表彰するもの。  
 このほか、在職によらず、著しい功績があった方に対しても表彰が可能な規程となっている。  
 なお、これらの基準は3年の改正時に基準年数の引き下げを実施した。また、5年度には、善行表彰の基準を改正し、「環境美化・清掃美化活動」「自然環境保全活動」「社会福祉施設等慰問活動」を実践している方に対しての表彰を追加した。この規程を追加した理由として、地域の環境美化のため、道路や河川などの草刈作業を無償で実施するなど、日頃からの献身的な奉仕活動に対し、町として感謝の意を表したい思いから、表彰するもの。

**政策秘書課長** 表彰の候補者の意向向上や前向きな動機付けの一助となると考えている。  
 一方で、町の表彰には、相応の重みと格式が必要であるという考えと、これまでの表彰を受けた方々の均衡の観点から、表彰基準の引き下げは慎重に検討する必要があると考えている。

**議員** 功績が複数部門にわたる場合の、選考方法及び功績内容の周知方法は。  
**政策秘書課長** 表彰の候補者は、各課、関係機関、関係団体等から推薦され、内部の課長等で組織する審査会で、功績内容について協議し、最も優れた功績を表彰対象としている。  
 その後、表彰を公正かつ適正に行うため、外部有識者で構成する表彰審査委員会において、表彰者が決定される。  
 また、功績の内容は、伝達される表彰状の文面、広報、くずまきテレビなどで、周知している。



町勢功労表彰式の様子（4年度）

# くずまきの笑顔



## 第70回葛巻町ホルスタイン共進会へ 出場した皆さん



9月14日に第70回葛巻町ホルスタイン共進会が開催され51頭の乳牛が出品されました。

出場者たちは、日頃大切に育てている牛たちのリードを、真剣な面持ちで力強く引いていました。

また、会場ではたくさんの、未来のリードマンの笑顔が輝いていました。

## 「くずまき議会だより」に対するご意見・感想をお待ちしております

### 情報公開

議長が議会の対外的活動をするための経費が議長交際費です。各団体の総会、式典の会費が主なものです。

7月	80,500円	(岩手地区議長会情報交換会ほか)
8月	114,500円	(県選出議員との懇談会ほか)
9月	8,000円	(平庭闘牛大会しらかば場所ほか)

次の定例会議は**12月6日(金)**です。

「くずまき議会だより」は、ユニバーサルカラーとユニバーサルフォントに対応しており、より多くの方に視認しやすく、判読しやすいように配慮して制作しております。一部当たり約86円で作成されています。  
印刷：(株)白ゆり 〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ6-1-50

暑かった夏も過ぎ、楽しかった秋まつりも終わり、いよいよ本格的な紅葉シーズンを迎えました。議会だよりは、5年度の町行政実績や無駄使いがなかったかどうかを審査する9月決算議会を中心に編集しました。何かお気付きの点がありましたら、気軽に議会事務局にご意見等をお寄せください。

広報常任委員会  
委員 柴田 勇雄

編集後記

森林認証した紙を使用しております。

